

芸大生 映画公開 「ぼくと駄菓子の子のいえ」



不登校やいじめに悩み、居場所を失った子どもたちが集う駄菓子屋を舞台にしたドキュメンタリー映画「ぼくと駄菓子の子のいえ」が、大阪西区の映画館「シネ・ヌーヴォ」で2月4日から公開された。監督は大阪芸術大4年の田中健太さん。店主の松本明美さんと子どもたちの交流を3年間を通して撮影し続けた。

舞台は、大阪府富田林市に位置する駄菓子屋「風和里（ふうわり）」。学校帰りの小学生が多く訪れ、店内は笑顔で溢れている。しかしその中には、両親の離婚や育児放棄、不登校に悩む子どもたちの姿も少なくない。心に傷を負い、居場所を求める子どもたちに、優しく、時には厳しく叱咤激励する松本さん親子の様子に密着した。

撮影のきっかけは、「ゆきゆきて、神軍」でブルーリボン賞を受賞した原一男監督による大

学の授業。大学1年時に「魅力的なおばあちゃん」をリポートする課題を出され、風和里に立ち寄って松本さんと出会った。

自身も中学の3年間、不登校でほとんど学校に通えなかった田中さん。風和里に通うなかで、居場所を求める子どもたちと共感する部分も多かつたという。「カメラを回さずに、風和里の店先で駄菓子を食べたり、公園で遊んだりとコミュニケーションを対等に取り、ことを意識した」と話した。子どもたちも次第に撮影を受け入れていったという。

「ぼくと駄菓子の子のいえ」をより多くの人に見てもらえればと話す田中さん。「就職してから、自分が撮りたい映画を突き詰めていきたい」と話した。

「ぼくと駄菓子の子のいえ」は3月3日まで、シネ・ヌーヴォにて上映予定。
（聞き手：松本松規）

UNN関西学生報道連盟

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式 HP) <http://www.unn-news.com/>
 ■共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイニホンビル 4F
 (TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) info@unn-news.com

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会
 同志社大学 PRESS 編集部
 NEWS 立命通信社
 関学新月通信社
 大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
 神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
 京都女子大学藤花通信編集部
 京都大学 CLOCK 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです